

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構
 問合せ先: 備蓄企画部 国際課 加藤 電話: 03-6758-8596
 広報担当: 総務部 広報課 高橋 電話: 03-6758-8106

2021年ASEANエネルギーセキュリティ構築支援研修を実施 ～人材育成により、ASEAN 諸国の石油備蓄体制整備に協力～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:細野 哲弘)は2021年3月3日に、経済産業省資源エネルギー庁と協力し、ASEAN諸国のエネルギー政策を担当する局長級・課長級の幹部に向け、初のオンライン開催となる「2021年ASEANエネルギーセキュリティ構築支援研修」を実施しました。本研修は、2015年から開始し、今回で8回目の実施となります。

日本を含むアジア全体のエネルギーセキュリティを向上させるためには、ASEAN諸国の強固な石油備蓄体制の構築が重要です。そのためJOGMECは、ASEAN諸国の石油備蓄体制整備等に対して積極的に協力・働きかけを行っています。



参加者による記念撮影

本研修では、冒頭、細野理事長による開会挨拶から始まり、ASEAN8カ国から参加したエネルギー政策担当の局長級・課長級幹部(出席登録 24名)に対し、資源エネルギー庁(METI)、国際エネルギー機関(IEA)、ASEAN エネルギーセンター(ASEAN Centre for Energy:ACE)、ASEAN 石油評議会(ASEAN Council on Petroleum:ASCOPE)および JOGMEC より講義を行い、石油備蓄の必要性、重要性について理解を深めました。

＜参加国:カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナム＞

IEAの講義では、石油供給途絶に繋がりがねない事案への対応、過去の途絶及び緊急時対応の基本的な考え方、加盟国の石油備蓄システム等を紹介し、今後、ASEANも石油備蓄の増強を図ることで自国のセキュリティ向上に加えて、世界的な供給途絶時にも対応でき得ることの説明がありました。

また、ACEからは、石油備蓄によるエネルギーセキュリティ確保がASEANの喫緊の課題である旨の講義があり、各国参加者が自国における石油備蓄の必要性やその方策について、より具体的に考える機会を提供できました。

JOGMECは今後もこうした研修等の取組みを通じ、アジアワイドのエネルギーセキュリティ、ひいては我が国のエネルギーセキュリティの向上に貢献してまいります。